御油小「校長室より」２学期学校の風景 10



【学芸会　校内発表会　１１月５日】

学芸会に向けて練習を重ねてまいりました。当日は校内発表会ということで、子どもたちも先生たちもいつも以上に気合が入っていました。今年度は、各学年が日頃の学習成果や地域への思い、そして仲間との絆を工夫あふれる演出で発表しました。

１年生は、初めての学芸会で鍵盤ハーモニカやボディパーカッションに挑戦しました。「リズムの世界へようこそ ～96 人の心を一つに～」と題し、96 名で心を一つにした元気いっぱいの演奏と合唱をお届けしました。

２年生は、生活科で取り組んだ「探検！御油の町」をテーマに劇と合唱を披露しました。町探検でお世話になったお店の方やボランティアの皆様への感謝を込め、「ありがとうの花」の歌とともに温かい思いを届けました。





３年生は、社会科の地域学習を踏まえた「わたしたちの御油」を発表しました。73 人の子どもたちが、歌やリコーダー、群読などを通して、地元「御油」へのあふれる郷土愛を力強く表現しました。

４年生は、社会科で学んだ都道府県の特徴を生かした「日本全国つながる旅 ～どこにいても私たちは仲間～」です。全国を巡りながら支え合っていこうという思いを、息の合った合唱と合奏で力強く届けました。





５年生は、「煌・５・GO！～仲間とともに～」をテーマに掲げ、野外活動や委員会で育んだチームワークを生かし、一人ひとりが自分の持ち場で輝きながら、一体感のある演奏と合唱を披露しました。

６年生は、最高学年として劇と合唱「ふるさと」をお届けしました。マスコットキャラクターの「ごゆきっこ」とともに時を越え、身近な毎日に隠れた宝物に気づいていく物語を通して、大好きな御油への思いを伝えました。





【6 年生 セブンイレブンコラボ授業 ③　１０月２３日】



６年生が１学期から取り組んできた、セブン-イレブンとのコラボレーションによる食育授業の第 3 弾を行いました。当日は竹本豊川市長も学校へ駆けつけてくださいました。まずは、グループに分かれてワークショップを行った後、自分たちが考えたアイデアや工夫について、プレゼンテーションを行いました。さらに今回の取り組みは、テレビ局や新聞社の取材も入り、子どもたちの活気あふれる姿が撮影されました。

開発した商品は、地元の名産品である大葉と、御油にゆかりのある味噌を組み合わせた「大葉味噌おむすび」です。この商品は実際の販売にあたっては、６年生の児童がセブン-イレブンの３店舗に赴き、自ら店頭に立って販売活動を行わせていただくことになりました。

地域や企業の皆様と手を取り合いながら活動できたことで、子どもたちは楽しみながら食育や地域社会との関わりについて深く考えることができたと感じております。ご協力いただきましたセブン-イレブンの皆様、そしてお忙しい中、温かく子どもたちの発表を聞いてくださった竹本市長様はじめ市職員の皆様に心より感謝申し上げます。



